

菅野朝子さんは、数々のコンクールに上位入賞、国立能楽堂で演奏するなど、クラシックに限らず幅広くご活躍です。

初夏の一夜を、ゆったりくつろいでお楽しみください。

- \* 飲食 持ち込み自由です。(お酒はほどほどに。)
- \* ゴミはお持ち帰りください。



## 木村林太郎さんのメッセージ

この度、自分にとって特別な場所である豊富町で演奏の機会を頂き、大変嬉しく、またありがたいかと思っております。

豊富町の皆様には、幼少期から家族旅行、また「サロベツ自然の村」という自然体験ツアーでたびたびお世話になって参りました。東の間でもスケールの大きな風景の中で時を過ごし、そこで暮らす素晴らしい方々にお目にかかることは、ずっと最大の喜びのひとつでした。

私が普段演奏しているアイルランドやスコットランドの伝統音楽は、美しく雄大な風土や温かな人情なくして生まれ得ぬ、その土地に根差したとても素敵で心地良い音楽です。

また今回演奏をご一緒するギタリスト吉良知彦氏(ZABADAK)は、生命の尊さ、素晴らしさを独特の美しい旋律、アレンジで表現する類い稀な作曲家でもあります。

このような音楽を、ぜひ大好きな豊富町にお届けできたら、そしてお聴き下さる皆様に少しでもお楽しみ頂けたら幸いです。

この先の催しご案内 (予定)

『天 北 原 野』 巡 回 展

三浦綾子記念文学館 (旭川) 移動文学展

8月23日 (土) ~ 9月5日 (金)



豊富町は、作家 三浦綾子の小説『天北原野』の舞台です。

昨年、旭川の三浦綾子記念文学館で行われた展覧会が、舞台となった市町村を巡ります。

森 下 辰 衛 講 演 会

(三浦綾子記念文学館 特別研究員)

9月2日 (火)、3日 (水)

生きにくいとも言われる今の世の中。デビュー作、『氷点』発表から50年、改めて三浦綾子が注目され、作品が売れています。

一体どうしたらよいのか、悩み、苦しむ方に、生きるよすがとなるであろう三浦文学を、『天北原野』をもとに、お話しいただきます。ぜひお聞きになって、お受け止め下さい!!

